

財政資金対民間収支（令和7年5月中見込）

令和7年5月は、後期高齢者医療給付費等負担金の支払等がある一方で、消費税・源泉所得税等の受入があり、また、国債等が受入超過であることから、総収支は、14.7兆円の受入超過となる見込み（前年同月比10.2兆円の受入超過幅の減少）。

（主な受入日）
法人税、消費税等の租税、保険料の受入・・・2日
源泉所得税の受入・・・14日

（主な支払日）
後期高齢者医療給付費等負担金の支払等・・・2日

●収支尻：総計14.7兆円の受入超過

（単位：億円）

区分	見込	前年同月	前年同月比	備考
(1) 一般会計	36,610	38,784	△ 2,174	
租税	72,420	77,033	△ 4,613	消費税・源泉所得税等の受入
税外収入	5,540	5,628	△ 88	
社会保障費	△ 22,980	△ 22,257	△ 723	後期高齢者医療給付費等負担金の支払等
地方交付税交付金	△ 1,020	△ 821	△ 199	
防衛関係費	△ 5,380	△ 5,008	△ 372	
公共事業費	△ 1,250	△ 1,349	99	
義務教育費	△ 980	△ 948	△ 32	
その他支払	△ 9,740	△ 13,494	3,754	
(2) 特別会計等	9,080	102,850	△ 93,770	
財政投融资	△ 9,380	△ 10,719	1,339	
外国為替資金	-	98,471	△ 98,471	
保険	21,690	17,952	3,738	年金保険料等の受入
その他	△ 3,230	△ 2,855	△ 375	
(3) 小計 (1+2)	45,690	141,634	△ 95,944	
(4) 国債等	109,010	108,802	208	
国債（1年超）	109,210	108,749	461	
借入金	△ 200	53	△ 253	
(5) 国庫短期証券等	△ 7,260	2,073	△ 9,333	公募発行見込額 約25.0兆円
国庫短期証券	2,740	2,074	666	内訳：3ヶ月 約4.5～4.6兆円×4回 6ヶ月 約3.5～3.6兆円×1回 1年 約3.2兆円×1回
一時借入金	△ 10,000	△ 1	△ 9,999	
(6) 小計 (4+5)	101,750	110,875	△ 9,125	
(7) 合計 (3+6)	147,440	252,509	△ 105,069	
(8) 調整項目	-	△ 3,308	3,308	
(9) 総計 (7+8)	147,440	249,201	△ 101,761	

- （注） 1. 国庫短期証券の公募発行見込額は、今後の国庫の資金繰りの状況等により変更となる場合がある。
2. 「見込」及び「前年同月」の△印は支払超過を示す。
3. 見込については、10億円単位でとりまとめている。
4. 前年同月については、億円未満を四捨五入しており、計において一致しない場合がある。

- （参考） 1. 日本銀行が国庫短期証券売買オペによって取得した国庫短期証券のうち、償還期日が到来するものの償還額は次のとおりであり、これは対民間収支には計上されない（繰上償還額及び対政府等売却額は控除していない）。

日銀売買オペ分償還額	見込	前年同月	前年同月比
	-	1,178	△ 1,178

2. 令和7年6月の国庫短期証券の公募発行見込額は次のとおりである。
3ヶ月 約3.5～5.5兆円 × 1回
 約3.4～5.4兆円 × 4回
6ヶ月 約2.5～4.5兆円 × 1回
1年 約2.2～4.2兆円 × 1回